

## NEWS RELEASE

報道関係各位

2018年12月13日

株式会社システムインテグレータ

### フリーライセンスから始められる RPA ツール 「WorkFusion RPA Express」の国内第1号販売パートナー

株式会社システムインテグレータ（本社：さいたま市中央区、代表取締役社長：梅田弘之、東証1部 証券コード 3826、以下「当社」）は、米国 WorkFusion（本社：NewYork,USA、CEO & President：Alex Lyashok、以下「WorkFusion 社」）が開発、販売する「WorkFusion RPA Express Starter、以下（RPA Express Starter）」での業務自動化ソリューションのサービス提供を開始するとともに、「WorkFusion RPA Express Pro、以下（RPA Express Pro）」日本国内第1号となる販売パートナー契約を締結し、2018年12月1日から日本国内での販売を開始しました。

当社は、ERP パッケージ『GRANDIT』、EC 構築サイトパッケージ『SI Web Shopping』、プロジェクト管理パッケージ『SI Object Browser PM』を開発、販売していますが、それぞれのパッケージが企業内業務の効率化を推進するためのツールとして多くのユーザーに導入されています。そんな中で、システム化されず人が介在して行う業務も数多く残っており、それらを自動化するための RPA ツールとして「RPA Express Starter」、「RPA Express Pro」を採用することとしました。

RPA ツールは、日本国内でもここ数年で急速に普及し、数多くの RPA ツールが販売されていますが、初期導入費用だけでも数千万円、さらにランニングコストが年間数百万円必要となるケースも多くありました。

RPA ツールを導入しようとするユーザー側には次のような不安と疑問がありました。

- RPA で何ができるのか？
- Excel のマクロと何が違うのか？
- RPA ツールはたくさんあってどれがいいのかわからない。
- 実証実験を行ってみたいと効果や導入イメージがわからない。

さらに現実には、このような不安を抱えて高額な初期投資をしたにもかかわらず、導入後に使われないまま放置されるケースや、改めて異なるシステムベンダーに構築を依頼し高額な再投資が必要になるケースが非常に多いのです。

このような状況の中、当社では、ライセンスフリー（無償）で利用できる「RPA Express Starter」を採用して、ユーザーがRPA ツールを無償で試用してみて、その可能性を理解した上で、スモールスタートできるRPA ソリューションビジネスを進めてまいります。

企業内の業務においてRPA を活用したいビジネスシーンは、

- A システムから B システムにデータを再入力したい。
- 何かのトリガー（イベント）でシステムを自動（操作）処理したい。
- FAX-OCR、メール送信ファイルなどをシステムに自動入力したい。
- 請求、入金、支払業務などでの照合作業をさせたい。

など、ある程度類似したユーザーニーズが多いと考えています。

当社では、以下の図1、図2のような処理を自動化するロボットモジュールを「RPA Express Starter」、「RPA Express Pro」で提供していくほか、個別の導入サービスを提供いたします。このような、ロボットモジュールを提供していくことで、「あの作業を自動化した」という導入効果をわかりやすくしていきます。

図1：サンプルケース①見積作成業務自動化のイメージ

想定シーン	顧客が見積依頼書を営業担当者に送り、 営業担当者が事務担当者に見積書作成の依頼をする
ポイント	メール受信（フォルダ投入）を認識 GRANDIT（Webアプリ）画面認識 PDFにしてメール送信

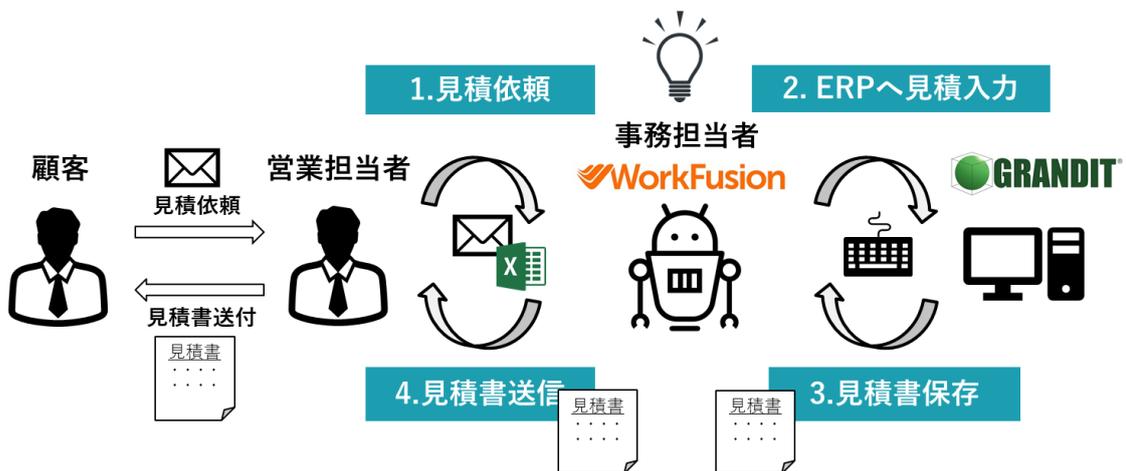
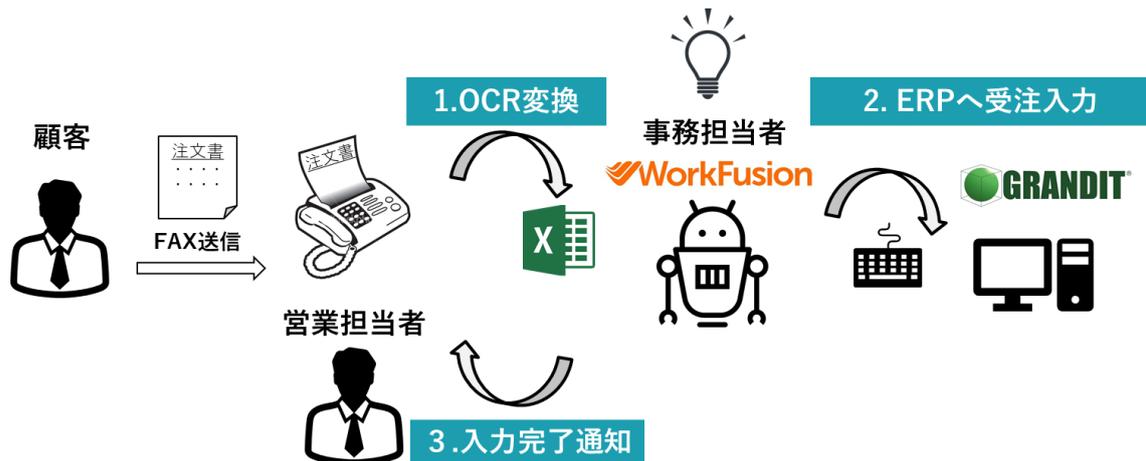


図 2：サンプルケース②紙や FAX ベースでの販売管理自動化のイメージ

想定シーン	FAXで受信した注文書を見ながらシステムに入力し直している
ポイント	FAX-OCRからデータ変換（OCRとの連携） 指定フォルダからのファイル取得（ドキュメント管理連携）



当社では、WorkFusion から提供される技術者トレーニングによって、基幹業務システム周辺のソリューション提供をできる技術者を増強し、当社の主力事業である ERP ビジネスの補完ツールとして拡販していきます。

また、当社では、ユーザーに提案するだけでなく、すでに社内で導入手順の策定、検証を行っており、「RPA Express Starter」を使って 10 数種類のロボットを開発し、年間約 1,500 時間に相当する間接業務削減目標を実績検証中です。

#### ◆ WorkFusion について

WorkFusion は、自動化における全工程をカバーするソリューションを提供します。RPA Express と SPA (Smart Process Automation) の 2 つの製品は、同じコードベースを持ち、お客様の自動化のニーズに応じてスケールアップが可能です。

RPA Express Starter を使用し、無償でかつ手軽に自動化を開始することが可能です。RPA Express Starter は市場で入手可能な唯一の無償 RPA 製品であり、エンタープライズレベルの本番使用に対応しています。RPA Express Pro にアップグレードを行うことで、複数ボットの同時実行を行うことが可能になり、より効率的な自動化を実現可能です。更に SPA へのアップグレードを行うことで、AI ネイティブな単一のプラットフォームの活用によりオペレーションをデジタル化し、スケーラブルで迅速な自動化を実現することが可能になります。

◆「RPA Express Starter」「RPA Express Pro」の特徴

【機能の特徴】

- ・ノンプログラミングで自動化を行うための操作記録が可能
- ・HTML/CSSなどの構成を解析し操作対象を特定する「オブジェクト認識」とPC画面上の相対位置を特定する「画像認識」に対応

【有償版とフリー版の違い】

- ・有償版ではサービンスツールによる複数ボットの集中管理が可能
- ・有償版ではBOTの複数同時実行が可能

◆販売計画

「RPA Express Pro」はライセンス販売を行い、「RPA Express Starter」は無償ライセンスですが、上記のようなロボットモジュールを有償でサービス提供していきます。これらに導入コンサルティングや開発など関連の売上を含めて、2021年までの3年間で4億円の売上を目標としています。

製品ホームページ：<https://products.sint.co.jp/grandit/rpa>

WorkFusion社ホームページ：<https://www.workfusion.com/>

※英語表記の為、WebブラウザはGoogle Chromeにて日本語に言語変換される事をお勧め致します。

◆WorkFusion社からのエンドースメント

日本は、長い間、最先端の技術でリーダーシップを発揮してきました。日本は、反復的な業務の最適化や削減を強力に推進する意味でも、業務自動化やAI分野で世界的にリーダー的な位置づけにあります。当社は、システムインテグレータ社を通じて、この変革に貢献できることを大変嬉しく思っています。私たちのパートナーシップは、自動化を通じて即効性ある効果をもたらすものと確信しています。

Global Head of Alliances

Scott Lee



時間を奪うのではなく、時間を与えるソフトウェアを創り続ける

**System Integrator**

## ■システムインテグレータについて

会社名	株式会社システムインテグレータ
証券コード	3826 (東証一部)
所在地	埼玉県さいたま市中央区新都心11-2 ランド・アクシス・タワー32階
設立	1995年3月
代表者	代表取締役社長 梅田 弘之
資本金	3億6,771万円
URL	<a href="https://www.sint.co.jp/">https://www.sint.co.jp/</a>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・パッケージ・ソフトウェアおよびクラウドサービス (SaaS) の企画開発・販売、コンサルティング (ECソフト、ERP、開発支援ツール、プロジェクト管理ツール、プログラミングスキル判定サービスなど)</li><li>・AIを使った製品・サービスの企画開発および販売、AI関連のソリューションの提供・支援およびコンサルティング</li></ul>

## ■本件に関するお問い合わせ先

株式会社システムインテグレータ

ERP事業部：定岡、中庭

TEL：03-5768-7695

E-mail：grandit@sint.co.jp

※記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※本広報資料の転送／引用は、ご自由にご利用下さい。